

1. 申請手続きについて

※提出書類について不明な点があれば事前にお問合せください。

(1) 提出書類

① 滋賀県立看護師等養成所授業料資金貸与申請書（兼）口座振替依頼書

・ P5 の記入例および P8 の記入要領を確認のうえ記入すること。

② 連帯保証人の印鑑登録証明書

・ 発行後 3 か月以内のものに限る。

③ 世帯全員の住民票 ※不備がある場合は再取得となりますので御注意ください。

・ 住民票記載事項証明書は不可。

・ 本人および④の家計支持者が記載された証明書を全て提出すること。

・ 「世帯主」と「続柄」の記載が必要。「本籍」は不要。

④ 家計支持者の令和 2 年 1 月～12 月分の所得にかかる課税（非課税）証明書

・ 所得金額、課税額および控除の内訳が記載された証明書であること。

※右ページを参照し、誰の証明書が必要か確認すること。

⑤ (新規申請者のみ) 振込先口座に指定する通帳見開きページの写し

・ 支店名、預金種目、口座名義、口座番号等が確認できるものを添付すること。

※①～⑤のほか、必要に応じて追加で書類の提出を求める場合があります。

(2) 提出先および提出期日

・ 在学する養成施設が指定する期日までに各養成施設あて提出してください。

(3) 注意事項

・ 以下の場合には授業料資金の貸与ができません。

(1) 卒業後に県内医療機関等において業務に従事する意思がない場合

(2) 申請書の記載事項に不備がある場合、または提出書類の不足がある場合

(3) 過去に「滋賀県看護職員修学資金」の貸与を受けた者について、資金の返還で滞納があった場合や、必要書類が未提出であった場合

課税（非課税）証明書について

以下のいずれに当てはまるか確認し、必要な証明書を取得すること。

ア. 父母がいる場合

→父母（2名分）の証明書（就業していない場合でも証明書が必要）

※入学年度の4月1日現在で学生本人が20歳以上の場合は、学生本人の証明書も合わせて必要。

- ・入学年度の4月1日現在で学生本人が20歳未満の場合で、実家を離れて一人暮らし等をしている場合も**父母（2名分）の証明書**が必要。
- ・父または母が単身赴任等により学生本人と別居している場合も**父母（2名分）の証明書**が必要。
- ・父母が離婚調停中の場合も**父母（2名分）の証明書**が必要。

イ. ひとり親の場合（両親が離婚している場合を含む）

→家計を支えている父または母（1名分）の証明書

※入学年度の4月1日現在で学生本人が20歳以上の場合は、学生本人の証明書も合わせて必要。

- ・ただし、父または母に内縁関係（事実婚）にある者がいる場合は、**父または母とその内縁関係（事実婚）にある者（2名分）の証明書**が必要。

ウ. 父母が両方ともいない場合

→父母に代わって家計を支えている人（2名いれば2名分）の証明書

※入学年度の4月1日現在で学生本人が20歳以上の場合は、学生本人の証明書も合わせて必要。

特に、次のAまたはBに当てはまる者は、以下の書類の提出が必要です。

A 配偶者がいる場合（内縁関係（事実婚）を含む）

→学生本人と配偶者（2名分）の証明書

- ・ただし、学生本人が他の者から学費や生活費等の援助を受けている場合、その学費や生活費等の援助をしている者

B 入学年度の4月1日現在で学生本人が20歳以上で、住民票上、学生本人が世帯主かつ配偶者がいない場合→学生本人と学費や生活費等の援助をしている者（2名いれば2名分）の証明書

- ・ただし、学生本人が他の者から学費や生活費等の援助を受けていない場合は、学生本人（1名分）の証明書と合わせて追加書類の提出が必要ですので、県の担当課へ連絡すること。

2. 貸与申請書 記入要領

(1) 記入にあたっての注意事項

- ・黒または青の万年筆またはボールペンで、丁寧に楷書で記入してください。
- ・記入を誤ったときは、誤った部分に二重線を引き訂正印を押してください。

(2) 記入内容

ア)「課程」欄

- ・該当するコード番号を次の表から選んで記入してください。

コード番号	課程
3	看護師 3年課程 全日制
9	歯科衛生士

イ)「修学生番号」欄

- ・過去に滋賀県から修学資金または授業料資金の貸与を受けたことがある人は、自分の修学生番号を記入してください。
- ・今回初めて滋賀県から授業料資金の貸与を受ける人は、何も書かないでください。

ウ)「氏名」欄

- ・フリガナは、左詰めで1マスに1字ずつ記入してください。(濁点は1字として取り扱ってください)
- ・フリガナは、姓と名の間に1マス開けてください。

エ)「性別」欄

- ・該当する方を○で囲んでください。

オ)「生年月日」・「入学年月」・「卒業(見込)年月」年月欄

- ・それぞれ西暦で記入してください。

カ)「大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定の申請の有無」欄

- ・養成所へ減免申請を行った者は「有」を○で囲み、該当する項目のいずれかに☑を付けてください。

キ)「養成施設名」・「課程名」欄

- ・省略せず正しく記入してください。
- ・(新規申請者のみ) 過去に滋賀県から修学資金または授業料資金の貸与を受けたことのある人は、貸与を受けたときの養成施設名・課程名・氏名を記入してください。

ク)「申請者」・「連帯保証人」欄

- ・それぞれの欄は、必ず本人の自筆により記入してください。
- ・未成年者の方が申請される場合、親権者の方は「連帯保証人(法定代理人)」欄に記入してください。
- ・連帯保証人の印は、印鑑登録証明書と同じ実印を押印してください。

(3) 添付書類等

- ・連帯保証人の印鑑登録証明書は、貸与申請書の右肩の裏側にホッチキスで留めてください。

2. 口座振替依頼書 記入要領 (新規申請者のみ記入)

(1) 記入内容

ア)「支店コード」

- ・預金通帳を参照して記入してください。(「金融機関コード」欄は記入不要)

イ)「預金種別」欄

- ・預金通帳を参照して記入してください。
- ・「総合口座」を振込先として希望される方は、「1普通預金」に○をしてください。

ウ)「口座番号」欄

- ・預金通帳を参照して間違いのないように記入してください。

エ)「口座名義」欄

- ・左詰めで1マスに1字ずつ記入してください。(濁点は1字として取り扱ってください)
- ・姓と名の間に1マス開けてください。